

商店街ネットキャビン令和元年度6月アンケート

実施期間： 令和元年 6月 15日～6月 25日
対象者： 県内の 49 地区のモニター 60 人
総回答者数： 48 人（県内 30 地区）

～景況感について～

1. あなたの所属する商店街（もしくは、お店が立地する地域）での、最近の景況感を教えてください。以下から、一つだけお選びください。（最近の3ヶ月間を振り返って）

- ◆「悪くなった」が最も多く、58%となった。
- ◆次に多いのが「どちらともいえない」で19%となった。
- ◆前回（2020年02月）と比較すると、「悪くなった」が26%から58%と、大幅に増えている。

	今回（2020年6月）		前回（2020年2月）	
景気は良くなった	1	2%	0	0%
やや良くなった	3	6%	1	2%
どちらともいえない	9	19%	13	28%
やや悪くなった	7	15%	19	41%
悪くなった	28	58%	12	26%
不明	0	0%	1	2%
	48	100%	46	100%

～コロナウイルス感染症の流行による影響について～

2-1. あなたのお店がある商店街や地域において、コロナウイルス感染症の拡大により、どんな悪影響がありましたか。以下の中から該当するものを全て選んでください

- ◆「商店街のイベントやセール等の今後の予定を立てにくくなった」が最も多く、88%となった。
- ◆次に多いのが「消毒や殺菌などを行うための費用がかさんだ」で58%となった。

商店街のイベントやセール等の今後の予定を立てにくくなった	42	88%
商店街のイベントやセール等を中止して金銭的な損失などがあつた	23	48%
休業する施設(図書館や行政施設、コミュニティスペースなど)が近隣にあり、そのお客が減つた	18	38%
消毒や殺菌などを行うための費用がかさんだ	28	58%
商店街から、会員店に一時金を配つてしまつて、予算がなくなつた	2	4%
各種補助金の申請方法などが分からない、スムーズに申請できない、手が回らない	9	19%
お店の廃業や商店街組織からの脱会等が増えた	8	17%
その他	13	27%
合計	143	-

母数は全回答者数48とした

【その他の内容】

- ・米軍基地の外出制限があり、そばにある我々の商店街はお手上げです。
- ・事業計画(案)では例年通りイベント等を実施する流れではいるが、コロナウイルスにより今年度は何が出るのか現状解らない。また役員会なども出来ていない。先が読めない状況。
- ・イベント中止により、市からの補助金がカットされた。(したがって商店会支出もなし)
- ・非常事態宣言解除後も時短が続き、商店街全体で閉店時間が早まったため、陽は長くなったが人は早くからいない
- ・時短営業や店休を増やしたらお客様から文句が多かつた
- ・食品スーパーが隣接しているので人通りが増え売上アップの店舗もあつた。
- ・悪影響(外出自粛、感染不安)により客数減、売り上げ減のお店が多数
- ・1年を4期に分けて会費を徴収しているが4期目を徴収しなかつた
- ・会員店から商店街費の減額要請が有つた
- ・3月から8月までのイベントを全て中止にしたので、5月から10月までの商店街費を減額した。
- ・街に出歩く人が少なくなつた
- ・飲食業、衣料、リラクゼーションの店舗では売上が70～50%落ち込み、売上歩合の収入が減少した。

2-2. あなたの商店街（商店会含む）で、新型コロナウイルス流行への対策として、やってみたことはありますか？（とくにない場合は、次項も飛ばして、3へ進んでください。）

- ◆「お客に対し、飲食店のテイクアウトやデリバリー情報を商店街でとりまとめた」が最も多く、35%となった。
- ◆その他の回答の中では、加盟店に衛生用品を配布したという声も多かった。

商店街の道路や施設の定期的な消毒	2	4%
商店街エリアにおいて、入場制限を行った	2	4%
来街者に対し、消毒液やマスクなどの衛生用品を配布した	8	17%
お客に対し、各店の営業状況やコロナウイルス対策状況をWEBやチラシで案内した	10	21%
お客に対し、飲食店のテイクアウトやデリバリー情報を商店街でとりまとめてPRした	17	35%
商店街事業として、会員飲食店のデリバリーを行う事業を始めた	5	10%
加盟店に対し、商店街から一時金を支給、または貸付け等、金銭的援助を行った	4	8%
飲食店応援企画等で、クラウドファンディングを行った	6	13%
その他	15	31%
合計	69	-

母数は全回答者数48とした

【その他の内容】

- ・感染予防対策の情報交換と消毒液自動噴霧器の購入
- ・会費を一年前倒して返却した。加盟店にマスクを配布した。
- ・お客様にではないが、会費の徴収を夏ぐらいまでしない事にしました。(各会員店舗がコロナウイルスの影響で休業等をしているので金銭面が大変だと思い)
- ・アルコール消毒やマスク代として、各店舗に10,000円を配布した
- ・補助金申請の案内や行政の諸施策等のお知らせチラシを作っただけ..
- ・非接触型体温計医療用(誤差+0.1)を配布の予定、同型温度計は誤差±1度
- ・商店街Facebookでテイクアウト情報や有益な取り組みなどを発信
- ・現在デリバリー、店頭販売、各店舗の企画などを総合サイトを構築にむけて準備中
- ・4月上旬に全店舗にマスクを50枚ずつ無料配布した。
- ・会員に半年分の会費を返金しました。
- ・来街者、商店主へ向けて加盟店の時短営業・休業店舗の情報を取りまとめWEBへアップを行った。
- ・イベントステージ前に飛沫防止のためのビニールスクリーンを設置した。
- ・商店街の従業員対象にマスクを配布した。通常の営業時間を短縮した。
- ・会員店舗に 消毒液4リットル マスクの配布
- ・会員に衛生用品配布

2-3. (コロナ対策をやってみた商店街の方にお聞きします) コロナウィルス流行への対策等をやってみた体験などを、成果や課題なども含めて教えてください。

◆衛生対策の効果などについて、体験談等が寄せられた。

【来街者や従業員が安心する】

- ・業種・規模によって対策方法が異なりますが、対策をしている告知をすると、お客様より従業員・パート・アルバイトの信頼を得られる。
- ・地域の取組として飲食店も物販店も消毒液を店頭にご置くことにより、来街者に「安心」を感じてもらうことが出来ている。
- ・店頭にご設置している消毒液だが、アルコール消毒液の時とそうでないときとで使われ方が違う(アルコールの時は皆さん結構使う)。消毒用ハンドジェルよりもアルコールへの信頼が強いのだと思う
- ・左近山ショッピングセンターでは除菌水(次亜塩素酸ナトリウムの水溶液)を4月と5月に計4回配布して、延1,000人もの人々が取りに来ました。

【お客からの支援】

- ・クラウドファンディングを行ったら 個店へのほかに商店街に対しての応援があり感激しました

【加盟店への支援】

- ・一時金の配布により、少ない金額だったが気持ちが伝わり、加盟店に喜ばれた。
- ・2ヶ月分の会費の免除をした。(2ヶ月で5,000円)

【街の雰囲気が変わった】

- ・時短営業を各店がやりはじめ、緊急事態宣言解除後もそのまま営業時間変わらず お店が時短がラクなことを覚えてしまい、夜間街路が真っ暗になってしまった

【加盟店が増えた】

- ・テイクアウトメニューを個店に依頼し、商店街のHPにてPR実施 掲載希望により新規入会の個店がありました 数件ですが・・・また、在宅勤務者が多いため、近所の飲食店に足を運ぶお客様が増えた

【神奈川県感染症対策表示に取り組む】

- ・朝礼暮回で対策を実施してきたがなかなか県の対策確認表示はとても良かった。
- ・消毒等していてもお客様に直接目に見えないので、神奈川県感染症対策を利用して証明書を印刷、店頭にご張って安心安全をお客様にアピールしています。加盟店全店に取り組む様に指導しています。

【インターネットやSNSを活用できた】

- ・(成果)紹介した店舗から商店街Facebookを見たという反響があったと聞いた(課題)このようなイザという時にオンラインでリーチできる絶対数が少なかったこと
- ・取りまとめた情報を掲載することで、様々な問い合わせが増え商店街をはじめ店舗の周知に繋がった。
- ・応援チケットの販売をネットで行う。参加店舗にはそれなりのメリットはあったが、参加店舗数が少なかったことは課題である。

【成果はまだ分からない】

- ・これからチラシ・感染拡大のためのアルコール消毒などを配布予定
- ・高齢者のお客様が非常に多いエリアであり(65歳以上の全体に占める割合32%)、お客様の感染症対策の意識は非常に高い。マスク着用率はほぼ100%、ソーシャルディスタンスもしっかり守っており、現在では、商店街において感染報告は受けていない。
- ・そもそも人出が少なく 検証できない感じです

～コロナウイルス感染症の影響による、イベント開催判断について～

3-1. 商店街で開催する毎年の恒例イベント等の今後の予定について、現時点で開催時期による中止や延期の判断をどのようにしているか教えてください。

- ◆6月～8月末のイベントを中止、または延期にしていることが多く、23%となった。
- ◆年末までのイベントを中止、または延期にしているところも19%あった。

6月～7月末までのイベントを中止、または延期	5	10%
6月～8月末までのイベントを中止、または延期	11	23%
6月～10月末までのイベントを中止、または延期	7	15%
6月～年末までのイベントを中止、または延期	9	19%
年末以降のイベントを中止、または延期	0	0%
中止したり、延期の判断をするイベント自体の予定が無い	3	6%
無回答	13	27%
合計	48	100%

3-2. その中止または延期の判断をしたイベントはなんですか？ 開催予定時期と、おおまかな内容を教えてください。

- ◆時期的に夏祭りがとても多かった。また、イベントを中止した代わりにくじ付きセールを行うところもあった。

- ・7月頭に実施予定だったサマーセール、7月末に実施予定だった盆踊り大会、11月頭に実施予定だった、イベント(まつり)を中止
- ・7月15日予定の夏祭りを中止
- ・6月・7月のナイトバザール など
- ・8月末に開催予定のバザー系イベントを神奈川県屋外200名以上のイベント開催についての規定が発表されてから判断、延期なしとした。
- ・盆踊りと、11月の大きなイベント
- ・飲食店スタンプラリーのイベント。当初7月下旬を8月下旬に延期してその後中止とした
- ・7月開催予定だった商店街プロレスを中止
- ・商店街プロレスを中止。中元ガラポン抽選会を中止→レシート抽選で現金100万円キャッシュバックセールを実施予定
- ・6月に実施予定だったまちゼミを延期とした。
- ・各店舗が購入金額に応じてスタンプを押し、一定数溜まったら投函するイベント(商品券が当たる)については、お客様・従業員の安全面を考慮し、年内いっぱい中止。

3-3. また、コロナウイルスの影響がないので、「予定通り実施した」「予定通り実施する予定」のイベントはありますか？（開催予定時期と、内容を教えてください）

◆スタンプラリーなどの、少人数で商店街をめぐることが分かっているイベントなどは実施されている。

- ・3月スタンプラリー
- ・朝市イベント 6月14日より再開 毎月第2、4日曜日、ミニイベント(集客100人程度)の新企画(ミニミニパン祭りなど)を展開予定
- ・11月飲食有り物販イベントと、音楽ステージ
- ・7月福引き 7月こどもまつり
- ・7月後半に 国土交通省の指針に合わせ 一斉に商店街各店で店頭での販売やテラス感を出したイベントを計画中
- ・商店街ツアー(夏ごろから、ただし今後の情勢による)
- ・6月14日より朝市を実施(飛沫感染対策やアルコールを設置)、今後も月2回開催で実施予定
- ・予定にはないが代替えとしてお散歩スタンプラリーを実施の予定
- ・7月1日～12日まで新企画、コロナに負けないレシート抽選会を開催予定。
- ・お中元セール
- ・夏の花 ひまわりを6月100人ほどで植栽
- ・6月 感謝セール 釣りイベント スタンプ福引
- ・9月以降の売り出し、イベントは現在未定
- ・6月に実施予定の橋本まちゼミを9月に実施予定
- ・7月3日と4日 15:00～20:00 夏まつり
- ・6月から街なかでのライブイベントを再開しました。7月のスケジュールも出ていて開催予定です。
- ・1000円お得なプレミアム商品券販売(7/23)、引換券を100%配布、また、インカムを購入して、販売エリアには数名ずつご案内して、コロナ対策に万全を期す。
- ・9月頃を予定しているスタンプラリーは従来と少し形式を変えて実施予定。

総括

- ◆景況感については、「悪くなった」が最も多く、58%となった。前回(2020年02月)と比較すると、「悪くなった」が26%から58%と、大幅に増えており新型コロナウイルス感染症の流行に影響を受けたものと思われる。
- ◆コロナウイルス流行により受けた悪い影響としては、「商店街のイベントやセール等の今後の予定を立てにくくなった」が最も多く、88%となった。
- ◆コロナウイルス流行対策をやってみたことは、「お客に対し、飲食店のテイクアウトやデリバリー情報を商店街でとりまとめた」が最も多く35%となった。
- ◆対策については、衛生対策の効果などについて、体験談等が寄せられた。
- ◆6月～8月末のイベントを中止、または延期にしていることが多く、23%となった。
- ◆商店街のイベントとしては、スタンプラリーなどの、少人数で商店街をめぐることが分かっているイベントなどは 実施されている。